

第 57 回センサ&アクチュエータ技術シンポジウム 「流通関連センシング技術」

オンライン・
オンデマンド並行

IoT、Society5.0 実現に向けての動きが活発になる中、流通（物流＋商流）システムについても、SIP に於ける「スマート物流サービス」を始めとして、新たな活動が始まっています。

当協議会では、このたび物流システムのスマート化の狙い、物流システムの現状と課題を確認しつつ、食品流通における品質モニタリング技術の現状と今後の可能性、流通のロジスティクスマネジメント上重要な役割を果たす電子タグの問題を取上げ、流通におけるセンシング技術の可能性を議論するため、この分野の第一人者を講師として、以下のようなプログラムを企画致しました。Web によるオンライン化、オンデマンド化が可能となりましたので、多くの方々の参加を期待します。

（企画担当：石森義雄）

日 時：2020 年 9 月 16 日（水） 13:00～16:25、オンデマンド配信 9 月 17 日～30 日

場 所：NATULUCK 水道橋西口駅前会議室 本館 3 階会議室（東京都千代田区神田三崎町 3-6-15 東京学院ビル）

プログラム

13:00～13:05	開会の言葉	（一社）次世代センサ協議会 会長 小林彬
13:05～13:50	<p>Society5.0 時代にふさわしい物流のあり方 Society5.0 とは、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題双方の解決を目指すものである。AI、IoT、ロボット、ドローンなど先端技術を物流に応用することにより、様々な社会課題の解決と新しい価値創造に貢献することを目指す。</p> <p style="text-align: right;">国土交通省 総合政策局物流政策課 物流高度化推進官 児玉うらら氏</p>	
13:50～14:35	<p>スマート物流サービスの取組みについて 国内外のサプライチェーン SC 上の様々な物流・商流データを見える化し、最適化に向けて共有・活用できるオープンでセキュリティの担保されたデータ基盤を構築します。このデータ基盤活用により、SC 全体の最適化を図り、物流・商流分野のデータを活用した新しい産業や付加価値を創出し、物流・小売業界の人手不足と低生産性の課題を解決します。</p> <p style="text-align: right;">ヤマトホールディングス（株）IT 戦略担当 執行役員／ SIP スマート物流サービス プログラムディレクター 田中従雅氏</p>	
14:35～14:50	休 憩	
14:50～15:35	<p>食品の低温物流の技術的課題 食品の物流にとって低温物流は非常に大きな役割を果たしている。それは、産地である源流から消費末端までをつなぐコールドチェーンで形成されロス削減、需給のバランス調整機能までを果たしている。そこには、品質を制御するための様々なセンシング技術が必要とされる。その現状と課題について議論する。</p> <p style="text-align: right;">東京海洋大学 先端科学技術研究センター サラダサイエンス寄附講座 特任教授 鈴木徹氏</p>	
15:35～16:20	<p>電子タグを用いたコンビニ・ドラッグストアでの NEDO 実証実験 ～タグで実現するマチナカ・ミセナカ・イエナカでの情報連携～ H27 年度から 3 か年に渡り実施された、コンビニ・ドラッグのサプライチェーン情報共有システム実証事業の背景、内容と H29 年度の実証結果をご報告いたします。メーカーから出荷された個品に電子タグを実装し、卸、小売、生活者までサプライチェーン上でタグを読み取り、その情報の利活用方法の仮説実証を実施しました。</p> <p style="text-align: right;">大日本印刷（株） 情報イノベーション事業部 PF サービスセンター リテールプラットフォーム本部 デジタルサプライチェーン事業開発部 中野茂氏</p>	
16:20～16:25	閉会の言葉	（一社）次世代センサ協議会 理事・事業委員長 石森義雄

質疑・ご意見はメールでいただき、講師より回答を得て、参加者にメール配信します。

※プログラムはやむを得ず変更になる場合があります。

主 催：一般社団法人次世代センサ協議会

協 賛：一般社団法人電気学会、公益社団法人計測自動制御学会、一般社団法人日本電気計測器工業会、センシング技術応用研究会、一般財団法人マイクロマシンセンター、一般社団法人日本計量機器工業連合会、特定非営利活動法人安全工学会、MEMS パークコンソーシアム、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム、フジサンケイ ビジネスアイ

参加費：次世代センサ協議会会員 5,000 円、協賛団体会員 10,000 円、一般 16,000 円、学生 無料（レポート提出要）

参加定員：会場 40 名、web 参加 60 名 質疑、討論に参加される方は会場に起こしてください。

申込方法：事前登録制となっておりますので、参加ご希望の方は下記インターネットよりお申込みください。

追って参加証、請求書をお送りします。参加費は銀行振込ください。

Web 参加者はメールで会議 URL をお知らせしますので、URL をクリックしご参加ください。資料は事前に郵送します。

お申込みはコチラ▶▶▶ [申込フォーム](#)

■お問い合わせ先：一般社団法人次世代センサ協議会 事務局 Tel.03-6910-0889 E-mail : office@jisedaisensor.org